

第1回事例検討会

【開催日時】平成28年10月22日(土) 14:00~16:00

【開催場所】直方市中央公民館(直方市津田町7-20)

【内 容】認知症に関する事例検討会

【主 催】のおがた認知症ケアシステム協議会・福岡県認知症医療センター直方中村病院

【共 催】直方市地域包括支援センター

昨年度から、のおがた認知症ケアシステム協議会と直方市地域包括支援センターと事例検討会の開催について協議を重ねておりました。しかし、事例提供を誰が行うかが、開催に至らなかった大きな要因でした。今回、紆余曲折ありましたが、目的を「他機関・他職種の相互理解につなげ、今後の業務に活かしていただく」こととし開催致しました。

開催の役割分担は以下の通りです。

座長：輪田 順一 先生 (のおがた認知症ケアシステム協議会 会長/  
医療法人福泉会 みずほ内科・歯科クリニック 内科医長)  
司会：井上 介護支援専門員 (のおがた認知症ケアシステム協議会/  
温故会すこやかケアプランサービス 管理者)  
グループワーク司会：葉室 精神保健福祉士 (福岡県認知症医療センター直方中村病院)  
事例提供者：城屋敦 保健師 (直方市地域包括支援センター)  
グループワーク ファシリテーター：直方市地域包括支援センター職員7名

参加者は41名です。職種は、医師1名、保健師4名、看護師1名、作業療法士1名、ソーシャルワーカー5名、介護支援専門員23名、介護福祉士1名、ヘルパー2名、その他3名です。

事例提供の前に、認知症初期集中支援チームについて、新オレンジプランにおける位置付けや概要説明を行いました。その上で、事例は認知症初期集中支援チームの訪問支援対象者(個人が特定されない様に生活歴・病歴等の一部変更を致しました)でした。(認知症の方に限らないかもしれませんが)様々な分からない状態に対応することが多いなか、今回の事例は限られた情報の中で考えること(グループワーク)にしました。グループは職種別に分けました。



(グループワーク後の発表)

今回、初めての開催でしたので、不手際もあったかと思っておりますので、開催関係機関とも協議を行い、年度内に第2回を開催したいと思っております。最後に、参加者の皆さまにはご多忙の中、ご参加いただき、感謝申し上げます。ありがとうございます。(葉室)